

令和4年度  
運営方針の主な取組み

# これまで以上に「ありがとう」が聞こえる

**子どもたちが輝くまちづくり**



## 子どもたちが笑顔で育つ環境の実現

### ■支援が必要な児童、生徒への取組

- **こどもサポートネット事業(1,614万円)**  
小中学校と連携し、支援が必要な児童を発見するとともに児童や保護者の悩みを傾聴し、利用可能な支援を提案し児童や保護者のニーズに合わせて利用に向けたサポートを行います。



### ■全就学前児童への切れ目のない見守り環境の整備

- **2歳児子育てケアプラン作成事業(区1,032万円)**  
2歳児の子どもがいるご家庭に子育てアンケートとあわせて、利用できるサービス・情報をお送りします。相談を希望される方には、ご家庭への訪問も行います。

### ■相談機能、情報発信の強化と交流の場の充実

- 地域担当保健師や子育て支援室の相談員による相談
- 子ども・子育てプラザをはじめとした親子が交流する場の提供
- 子育てマップや子育て情報紙「わいわい」の発行(区26万円)

## 「生き抜く力」の育成

### ■児童、生徒の学力向上に向けた取組

- 中学生の英検受験支援(区306万円)
- 大阪市塾代助成事業を活用した民間の塾事業者との連携による課外授業の実施(区11万円)
- 放課後学習チャレンジ教室事業(区685万円)  
こどもサポートネット事業の対象となる児童・生徒を中心に、学習習慣の定着や学習意欲の向上を図ります。

### ■チャレンジ精神や課題解決力を身につけたり、学習の目的を見つけたりする機会づくり

- **すみのえ未来塾事業(446万円)**  
チャレンジ精神、探求心や判断力、コミュニケーション力等未来に向かって挑戦する力を育むためのワークショップ等をおして、子どもたちがこれからの社会を「生き抜く力」を身につける機会を創出します。



※区は区の予算です。そのほか、各局や教育委員会においても予算措置がされています。

**すべての人が自分らしく暮らせるまちづくり**



## 地域の活力と魅力の向上

### ■多様な主体による地域の活気と魅力づくり

- **地域活動支援事業(区5,960万円)**  
地域活動協議会をはじめとした、様々な団体や企業、NPO、個人が中心となって地域の課題解決ができるように、まちづくりセンターを通して地域活動をサポートし、地域コミュニティの活性化を図ります。

### ■地域活動協議会による自律的な地域運営の促進

- 地域活動協議会の意義や求められる役割について理解を深めるための積極的な情報発信

### ■地域の魅力の共有と発信

- **すみのえ情報局の運用(区429万円)**  
住之江区内の関連団体等が情報発信者となって、住之江区の歴史・文化や地域活動、社会貢献活動の様子、区の実績などを動画、写真、記事等で発信することができるポータルサイト「すみのえ情報局」の活用を促進します。



## 支え見守りあう地域づくり

### ■安心を提供する福祉施設の推進

- 福祉・健康・医療・暮らしの支援など各種公的制度のほか、地域・NPO等が実施する支援の情報共有による相談対応力の向上

### ■地域福祉の充実

- **見守りあったかネット事業(区1,217万円)**  
各地域や企業、学校等において、高齢者、障がい者、児童などに対する地域の見守り活動の担い手である「見守りあったかネットサポーター」を養成します。
- **ふだんのくらししあわせプランに基づく各地域の取組紹介**  
「ふだんのくらししあわせプラン」に基づく地域福祉への意識の向上、参画へのきっかけづくりの場を設けます。

